



◀サイエンスショー

第16回 こどもげんきまつり

3月23日、鴨島公民館で「こどもげんきまつり」が開催されました。今年は「サイエンスショー」や、「ときめきキッズ」の皆さんによるダンスパフォーマンスが披露され、会場は子どもたちの元気な声であふれました。さらに、北側駐車場では「働く車に乗ってみよう」や「のこぎり・釘打ち体験」などの体験コーナーも設けられ、家族みんなで楽しめるイベントとなりました。

TANE-ICHI (たねいち) GREEN FES開催

3月1日、2日、美郷地区の「たねのや」で『TANE-ICHI GREEN FES』が開催されました。会場では、フードを始め、ハンドメイド雑貨の販売や、フラダンスなどのステージイベント、現役消防士によるロープレスキュー体験も行われ、大いに盛り上がる2日間となりました。



会場の様子▷



桃源郷を求めて

3月上旬～3月下旬にかけて美郷地区で梅の花が咲き誇り、美郷内の梅園で特産品や軽食の販売が行われるなど、連日多くの人々が訪れました。今年は昨年に比べて遅めの開花となりましたが、撮影日には西梅園のしだれ梅が見事に満開を迎え、鮮やかなピンク色の花に目を奪われました。(撮影日：3月15日)

◀今年も梅の花が見事に咲き誇りました

100歳の誕生日おめでとうございます



ふなき ひさこ
船城壽子さん

2月1日、船城壽子さんが100歳の誕生日を迎えられました。船城さんは鳴門市で生まれ、3人の子どもの恵まれました。76歳の時、三女家族と同居するために藍住町から鴨島町に転居しました。船城さんは旅行が好きで、中でも家族みんなでディズニーランドに85歳まで3回行ったことが、最も楽しい思い出だそうです。長生きの秘訣は、新しいものに興味を持ち、とにかく挑戦すること、あまりくよくよしないことだそうです。訪問当日は笑顔で祝い状を受け取られました。

2月24日、大塚千代子さんが100歳の誕生日を迎えられました。大塚さんは徳島市で5人兄弟の4番目に生まれました。学校を卒業後、仕事をしていたが、空襲に遭い土成町に疎開していました。結婚後は夫の仕事の関係で関西、関東、名古屋、高知で過ごし、夫の定年退職後は徳島に戻り、鴨島町で過ごしています。大塚さんの趣味は洋裁や和裁をすることであり、生け花も99歳までしていたとのことでした。また、新聞を毎日読むことが日課となっているとのことでした。長生きの秘訣は、新聞やテレビを見て世の中の出来事に関心を持つこと、3食しっかり食べることだそうです。訪問当日は笑顔で祝い状を受け取られました。



おおつか ちよこ
大塚千代子さん

吉野川市内の100歳以上の長寿者は46人(女性43人 男性3人)になりました。



△災害時におけるレンタル資機材等の提供に関する協定

喜多機械産業株式会社と災害時連携協定を締結

3月17日、喜多機械産業株式会社との「災害時におけるレンタル資機材等の提供に関する協定」の締結式を市役所で行いました。この協定は、災害が発生または発生するおそれがある場合に、喜多機械産業株式会社からレンタル資機材などを提供いただき、道路啓開の迅速な復旧作業を行うことを目的としています。また、喜多機械産業株式会社は、4月1日から市内にキタトレーニングセンターを開講しています。今後も、建設資機材などを活用したイベント開催を予定しており、市民をはじめ多くの皆さんにも建設資機材に触れる機会を提供されます。

雑巾を寄贈いただきました

3月24日、吉野川市商工会女性部様から、雑巾441枚を寄贈いただきました。いただいた雑巾は、市内の小学校で有効に活用します。



吉野川市商工会女性部の皆さんと▷



△ベトナムの踊り

多文化共生交流会を開催

3月2日、吉野川市国際交流協会の主催で多文化共生交流会が開催され、63名が参加し、盛大で楽しい交流の場となりました。ネパール、パキスタン、ベトナム、カンボジア、中国、インドネシア出身の21名が、順に出身国の自然や食べ物、お祭り、有名な観光地などを、写真を交えて紹介しました。また、ネパールやベトナム、インドネシアの踊り、カンボジアの歌、中国の民謡が披露され、仕事や学業で忙しい中、一生懸命に練習を重ねた成果として、素晴らしいスピーチやパフォーマンスを披露してくれました。

吉野川市観光大使を委嘱

3月19日、地域や特産品の魅力を発信していただくため、竹内玲奈さん(川島町在住)に吉野川市観光大使を委嘱しました。今後は市のイベントなどへの参加やSNSを活用した市のプロモーション活動で市を盛り上げていただくほか、さまざまな活動を通じて1年間、市の魅力を発信していただきます。

原井市長(左)と竹内玲奈さん(右)▷



吉野川市の文化・教育・産業に尽くした人々を刊行しました

文化・教育・産業などのさまざまな分野において、本市の礎を築いてこられた偉人の功績を後世に伝えることで、市民が本市への愛着を深めるとともに、市民協働のまちづくりに寄与することを目的として、市史(偉人編)を編纂しました。過去、現在、そして将来を繋ぐ架け橋となることを願うとともに、ひいては新たな未来を切り拓く一助になればと思います。(市内の各図書館で閲覧できます)

吉野川市の文化・教育・産業に尽くした人々▷

